

様式 15

霞ヶ浦医療センターを受診された患者様へ

- * 当院では、下記の臨床研究を実施しております。
- * 研究は全て当院倫理審査委員会の審査を受け、病院長の許可を受けております。
- * 本研究の対象者に該当する可能性がある方で診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合、また質問等おありになる場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
- * 診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合においても、皆様の病院サービスご利用について不利益が生じることは全くございません。
- * 研究はあくまで日常診療から集積される診療情報を利用するものであり、新たに患者の皆様に何らかの負担が生じることはございませんので、ご安心ください。

研究課題名（承認番号）	間質性肺炎の急性増悪例の救命率、予後および SP-D の変動に関する後方視研究 (2026-2)
研究責任者の氏名（部門）	菊池 教大（呼吸器内科）
研究の対象者（研究対象期間）	2015 年 4 月以降に当院、筑波大学水戸地域医療教育センター（水戸協同病院）及び獨協医科大学埼玉医療センター集中治療科のいずれかを受診し、米国胸部疾患学会の「間質性肺炎急性増悪の診断基準」（2016 年）を用いて間質性肺炎急性増悪の診断基準を満たした方。
研究の目的	高齢間質性肺炎の急性増悪例の救命率及び予後の現況を把握し、今後の診療の向上に寄与します。
研究の方法	診療録等の情報を収集し、解析を行います。
研究に使用される診療情報項目	○患者背景に関する情報 性別、年齢、間質性肺炎病型（特発性間質性肺炎、膠原病関連間質性肺炎、その他）、喫煙歴、間質性肺炎診断年月及び安定時期の酸素飽和度、急性増悪発症年月及び急性増悪時の酸素飽和度、急性増悪発症受診日数、急性増悪直前及び発症直後の臨床データ（血算、CRP、AST、ALT、LDH、BUN、Cre、KL-6、Sp-D、随時血糖、HbA1c）、急性増悪に対する治療、副腎皮質ホルモン製剤名、PSL-Pulse 療法（ステロイドパルス療法）の有無、救命に関する処置（挿管の有無、人工呼吸器装着の有無） ○生存情報 転帰（生存、死亡、転院）、最終生存確認日、死亡日
個人情報の保護について	本研究に関する情報は、氏名や診療 ID 等の直接的に個人を特定できる情報を使用せずに登録番号を付与して管理します。対応表は施錠可能な保管庫に管理し、保管期間終了後は破棄します。
共同研究機関の有無（名称、責任者氏名）	有（水戸協同病院 佐藤 浩昭）
備考	

お問い合わせ先：〒300-8585 茨城県土浦市下高津 2-7-14

独立行政法人国立病院機構 霞ヶ浦医療センター（電話：029-822-5050）